

(市町村名) 長
 福 島 県 農 業 総 合 セ ン タ ー 所 長

実施主体名 ○○防除組合
 代表者名 農総 専太郎
 住所 郡山市日和田町高倉下中道116
 電話番号 024-958-1708
 緊急時連絡先 000-1234-5678

殺虫成分を含む農薬を散布する場合は散布予定日の3週間前までに、それ以外の農薬を散布する場合は散布予定日の1週間前までに提出してください。

令和 8 年度 【 無人ヘリコプター ・ 無人マルチローター 】 による農業空中散布 【 実施計画 ・ 実績報告 】 書

防除実施者名 (許可承認書の番号) ⁽⁵⁾	オペレーター名		技能証明書番号又は 技能認証の番号 ^(5・6)	機体確認の番号 ^(5・7)	実施場所(市町村・町名/大字) ⁽¹⁴⁾	実施日時 ⁽⁸⁾	実施 日数	対象 作業名 ⁽⁹⁾	作物名	実施 面積 (ha)	散布 農薬名	10a 当たり 散布量 ⁽⁹⁾	散布 機数	備考 ⁽¹⁰⁾
	氏名	登録等認 定機関名												
○○防除組合 (東空運: ●●●) (東空検:)	農総 専太郎 農総 安次郎	○○○ ○○○	○○○○ ●●●●	○○○○	郡山市日和田町高倉	8月 日 時 分 ~ 8月 5日 時 分	1	カメムシ類	水稻	9	ゾントツフロ ール	0.8L	1	
(東空運:) (東空検:)														
(東空運:) (東空検:)														
(東空運:) (東空検:)														
(東空運:) (東空検:)														
(東空運:) (東空検:)														

計画段階で複数のオペレーターによる散布が想定される場合は、全員の氏名を記載すること。

実施計画
 灰色の部分に記載して提出する
 実績報告
 太枠内を全て記載して提出する

天候状況や農作物の生育状況により散布日に変更が生じる可能性がある場合、余裕を持った日数を記載すること。なお、計画の段階で散布時間が未定の場合は時間の記載を省略してもよい。

実施面積はhaで統一する。

留意事項

- 福島県農業総合センター所長への提出は、空中散布実施区域内の福島県農林事務所（農業振興普及部又は農業普及所）を経由とする。
- 件名には和暦を記入するとともに、「無人ヘリコプター」・「無人マルチローター」並びに「実施計画」・「実績報告」のいずれかを○で囲むこと。（不要な字句を削除・抹消しても良い。）
- 灰色部分は「計画」における必要最低限の項目を表している。「実績」では全ての項目を記載すること。
- 「計画」は殺虫剤（殺虫殺菌剤含む）を散布する場合は実施の3週間前まで、殺虫剤以外は実施の1週間前まで、「報告」は、実施後2週間以内に提出すること。
- 「許可承認書の番号」、「オペレーター氏名・技能証明書番号又は技能認証の番号」及び「機体確認の番号」は、防除実施者の持つ国土交通大臣の許可・承認書から転載すること。
- 「技能証明書番号又は技能認証の番号」には、国土交通省より交付を受けた技能証明書の番号又は登録代行機関の技能認証の番号を記載すること。
- 「機体確認の番号」には、登録代行機関により付与された番号を記載すること。
- 「実施日時」は、計画提出時に時間が未定の場合は、月日のみに簡略化することができる。
- 「対象作業名」へはいもち病防除等、「10アール当たり散布量」は10アール当たりで実際に散布した量（希釈が必要であれば希釈後の量）を記載すること。
- 補充防除にあつては、その旨備考欄に記載すること。
- 作物が多数ある場合等は、コピー等を用いて複数葉とすること。
- 作業実施範囲を示した地図写し（実施場所（斜線や網掛けにて散布範囲がわかるように記載）、縮尺（スケール）、方位記号及び代表地点の経緯度を記載すること）を添付すること。
- 「計画」の情報は、危被害発生防止のため、養蜂家、隣接ほ場所有者等に情報提供を行うことがある。

養蜂家への 情報提供チェック 該当する項目に ☑等を記入して下さい。	散布資材の種類	蜜蜂の巣箱設置 の確認	散布ほ場との 距離の確認	養蜂家への情報提供 ⁽¹⁴⁾	計画変更時 の対応	散布終了後 の対応
	☑ 殺虫剤（殺虫殺菌剤含む） → ■ その他	☑ 実施した → ☐ 実施予定 ☐ 実施していない	☐ ほ場から2km以上 離れていない → ☐ 今後確認予定 ☐ 離れている	☐ 実施済み: 月 日完了 ☐ 実施途中: 月 日開始 ☐ 未実施	・養蜂事業者へ 変更なし 連絡済み 連絡途中	・養蜂事業者へ ☐ 連絡している ☐ 連絡していない

留意事項
 (14) 実施場所の詳細情報（市町村・町名/大字・字・番地）を別表添付すること（別表の形式は任意）。